

ロゴマーク・ キャッチコピー



50周年のロゴマーク・キャッチコピーを募集したところ、児童・生徒からたくさんの応募がありました。現在は一覧を廊下に掲示し、投票による選考を行っています。

寄宿舎太鼓



記念式典のオープニングは、寄宿舎生による太鼓の演奏を予定しています。長年受け継がれてきた「松養太鼓」に加えて新曲にも挑戦します。

記念品製作



記念式典に参加される方々に配られる記念品は、高等部専門学科工芸科が製作します。昨年末から、間もなく卒業を迎える3年生を中心に製作しています。

創立50周年に向けて

松橋支援学校は、今年の4月に「満50歳」を迎えます。昭和41年4月に熊本県立養護学校として開校し、翌年4月に松橋養護学校と改称、平成24年4月からは松橋支援学校と校名変更し、その間、たくさんの卒業生を送り出してきました。50周年の節目にあたり、今年の11月12日（土）に記念式典を計画しています。第1部が式典、第2部が児童生徒の発表や音楽家を招いてのコンサートを計画中です。現在、プロジェクト委員会を組織し、学校全体で準備に取り組んでいます。また、児童生徒たちからも、キャッチフレーズなどいろいろなアイデアが提案されています。50年の歴史を振り返るとともに、新たな未来への一步を踏み出す記念の一日にしたいと考えています。



第39号

平成28年

2月発行

熊本県立
松橋支援学校

〒869-0543

宇城市松橋町

南豊崎252

TEL 0964-32-0729



**高等部
専門学科**
(園芸・工芸)

作業製品販売会

3月4日(金) 9:30~15:00

ゆめマート松橋店1階入口

主権者教育講話

公職選挙法が改正され、今年6月から選挙権年齢が満18歳以上になります。それを受けて高等部普通科・専門学科では、主権者教育を計画・実施しています。2月2日には宇城市選挙管理委員会の方に「選挙を考えよう」というテーマでお話いただきました。まずは「なぜ、投票に行くのか」という話から始まり、今回の公職選挙法の改正点や選挙権・被選挙権について、ネットでの選挙活動や選挙違反についてなど、クイズを交えて分かりやすく話していただきました。そして、選挙の課題として若年者の投票率が低いことを挙げられ、若者の意思が政策に反映されていないことを説明していただきました。また、投票用紙に自分では書けない場合に投票所で行われる支援などについても説明がありました。難しいテーマでしたが、生徒たちは熱心に話を聞いて、クイズにも積極的に参加していました。



訪問教育より漢検合格めざして

本校には訪問教育を受けている児童が小学部5年生に1名います。体調面で毎日の通学が困難なため、教師が家庭を訪問して学習を行っています。学校行事に参加する場合はスクーリングというかたちで学校に登校し、友だちとのかかわりを楽しみながら学んでいます。現在、日本漢字能力検定に挑戦しており、1学期は8級に合格、3学期には7級合格を目指しています。国語や算数などの教科学習と並行して漢字検定用の学習を行うので大変ですが、問題集や過去の問題を解いて日々学習に励んでいます。高等部を卒業するまで1級に合格することが目標です。



氷川分教室だより



1月30日に、天草市の本渡運動公園競技場をスタート・フィニッシュとしたコースで、「第61回熊本県城南地区高等学校新人駅伝競走大会」がありました。6区間20kmのコースを本校専門学科と氷川分教室から選抜された6人が走りました。氷川分教室からは4人がメンバー入りし、1区、2区、4区、5区を走りました。駅伝に初めて出場する生徒が4人（分教室は3人）いましたが、結果は、昨年同様の27チーム中24位で、昨年のタイムよりも4秒早くゴールすることができました。前日までの雨が嘘のような晴天の下、たくさんの応援に支えられて、生徒たちは一生懸命に最後まで走りきることができ、充実した一日になりました。



成人の集い



1月17日に本校食堂で「第13回成人の集い」がありました。今年度には成人を迎えた14人の卒業生と、そのご家族や旧担任など約100人が集まりお祝いをしました。校長、前校長から祝辞をいただいたあと、成人の皆さん一人一人からスピーチがあり、職場や施設で頑張っている様子を報告していました。会食の最後には、花束と専門学科で作った写真立てのプレゼントがありました。閉会後もしばらくは写真を撮ったり談笑したりと久しぶりの再会に名残惜しそでした。